

議 事 日 程 第 1 号

令和6年8月30日（金）午前10時開議

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 報第 13号 令和5年度の決算に基づく米沢市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

日程第 4 報第 14号 専決処分事件の報告について

日程第 5 諮問第 3号 人権擁護委員候補者の推薦について

日程第 6 議第101号 米沢市教育委員会委員の任命について

日程第 7 認第 1号 令和5年度米沢市一般会計歳入歳出決算

日程第 8 認第 2号 令和5年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算

日程第 9 認第 3号 令和5年度米沢市後期高齢者医療費特別会計歳入歳出決算

日程第10 認第 4号 令和5年度米沢市介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算

日程第11 認第 5号 令和5年度米沢市と畜場及び食肉市場費特別会計歳入歳出決算

日程第12 認第 6号 令和5年度米沢市青果物地方卸売市場費特別会計歳入歳出決算

日程第13 認第 7号 令和5年度米沢市物品調達費特別会計歳入歳出決算

日程第14 認第 8号 令和5年度米沢市南原財産区費特別会計歳入歳出決算

日程第15 認第 9号 令和5年度米沢市三沢東部財産区費特別会計歳入歳出決算

日程第16 認第 10号 令和5年度米沢市山上財産区費特別会計歳入歳出決算

日程第17 認第 11号 令和5年度米沢市水道事業会計決算

日程第18 認第 12号 令和5年度米沢市下水道事業会計決算

日程第19 認第 13号 令和5年度米沢市立病院事業会計決算

日程第20 議第102号 米沢市立学校の設置等に関する条例の一部改正について

日程第21 議第103号 山形県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

日程第22 議第104号 米沢市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について

日程第23 議第105号 米沢市立病院使用料及び手数料条例の一部改正について

日程第24 議第106号 財産（ロータリ除雪車）の取得について

日程第25 議第107号 米沢市道路占用料徴収条例の一部改正について

- 日程第26 議第108号 米沢市都市公園条例の一部改正について
- 日程第27 議第109号 市道路線の認定について
- 日程第28 議第110号 令和6年度米沢市一般会計補正予算（第4号）
- 日程第29 議第111号 令和6年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）
- 日程第30 議第112号 令和6年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）
- 日程第31 議第113号 令和6年度米沢市と畜場及び食肉市場費特別会計補正予算（第1号）
- 日程第32 議第114号 令和6年度米沢市水道事業会計補正予算（第1号）
- 日程第33 議第115号 令和6年度米沢市下水道事業会計補正予算（第1号）
- 日程第34 議第116号 令和5年度米沢市水道事業会計剰余金の処分について
- 日程第35 請願の付託

本日の会議に付した事件

議事日程第1号と同じ

出欠議員氏名

出席議員（24名）

1番	佐野洋平	議員	2番	成澤和音	議員
3番	高橋千夏	議員	4番	関谷幸子	議員
5番	高橋英夫	議員	6番	高橋壽	議員
7番	小久保広信	議員	8番	影澤政夫	議員
9番	山村明	議員	10番	堤郁雄	議員
11番	植松美穂	議員	12番	古山悠生	議員
13番	島貫宏幸	議員	14番	木村芳浩	議員
15番	相田克平	議員	16番	遠藤隆一	議員
17番	太田克典	議員	18番	我妻徳雄	議員
19番	山田富佐子	議員	20番	佐藤弘司	議員
21番	鳥海隆太	議員	22番	島軒純一	議員
23番	齋藤千恵子	議員	24番	工藤正雄	議員

欠席議員（なし）

出席要求による出席者職氏名

市 長	近 藤 洋 介	総 務 部 長	神 保 朋 之
企画調整部長	遠 藤 直 樹	市民環境部長	佐 藤 明 彦
健康福祉部長	山 口 恵美子	産 業 部 長	安 部 晃 市
建 設 部 長	吉 田 晋 平	会 計 管 理 者	本 間 加代子
上下水道部長	安 部 道 夫	病院事業管理者	渡 邊 孝 男
市 立 病 院 事 務 局 長	和 田 晋	総 務 課 長	高 橋 貞 義
財 政 課 長	土 田 淳	政策企画課長	伊 藤 尊 史
教 育 長	佐 藤 哲	教育管理部長	森 谷 幸 彦
教育指導部長	山 口 博	選挙管理委員会 委 員 長	玉 橋 博 幸
選挙管理委員会 事 務 局 長	竹 田 好 秀	代表監査委員	志 賀 秀 樹
監 査 委 員 事 務 局 長	鈴 木 雄 樹	農業委員会会長	小 関 善 隆
農 業 委 員 会 事 務 局 長	柴 倉 和 典		

出席した事務局職員職氏名

事 務 局 長	栗 林 美佐子	事 務 局 次 長	細 谷 晃
総 務 主 査	飯 澤 倫 代	議事調査主査	曾 根 浩 司
主 査	堤 治		

令和6年9月定例会日程

会期	月日	曜日	開議時刻	会 議 名	場 所	上程・付託			運 営
						議案	発議	請願	
1	8/30	金	午前10時	本 会 議	本会議場	32		1	議案上程説明、 総括質疑、議案付託、 請願付託
2	8/31	土		休 会					
3	9/1	日		休 会					
4	9/2	月		休 会					(議案調査)
5	9/3	火	午前10時	本 会 議	本会議場				一般質問
6	9/4	水	午前10時	本 会 議	本会議場				一般質問
7	9/5	木	午前10時	本 会 議	本会議場				一般質問
8	9/6	金	午前10時	本 会 議	本会議場	1			一般質問、追加議案上程 説明、総括質疑、議案付託
9	9/7	土		休 会					
10	9/8	日		休 会					
11	9/9	月		休 会					
12	9/10	火	午前10時	決算特別委員会	委員会室	14			議案審査
13	9/11	水	午前10時	決算特別委員会	委員会室				議案審査
14	9/12	木	午前10時	決算特別委員会	委員会室				議案審査
15	9/13	金	午前10時	決算特別委員会	委員会室				議案審査
16	9/14	土		休 会					
17	9/15	日		休 会					
18	9/16	月		休 会					(敬老の日)
19	9/17	火	午前10時	総務文教常任委員会	委員会室	1			議案審査
20	9/18	水	午前10時	民生常任委員会	委員会室	4		1	議案審査、請願審査
21	9/19	木	午前9時	産業建設常任委員会	委員会室	4			現地調査、議案審査
22	9/20	金	午前10時	予算特別委員会	本会議場・委員会室	6			議案審査
23	9/21	土		休 会					
24	9/22	日		休 会					(秋分の日)
25	9/23	月		休 会					
26	9/24	火		休 会					
27	9/25	水	午前10時	議会運営委員会	議長応接室				発議の取扱い、 日程協議
28	9/26	木		休 会					
29	9/27	金	午前10時	本 会 議	本会議場		5		決算特別委員長報告、 各常任委員長報告、 予算特別委員長報告、 発議等

午前１０時００分 開会・開議

○相田克平議長 おはようございます。

ただいまの出席議員24名であります。

去る８月23日招集告示されました令和６年９月定例会はここに成立いたしました。

ただいまから令和６年米沢市議会９月定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議は議事日程第１号により進めます。

.....

日程第１ 会議録署名議員の指名

○相田克平議長 日程第１、会議録署名議員の指名であります。会議規則第88条の規定により指名いたします。

２番 成 澤 和 音 議員

１３番 島 貫 宏 幸 議員

１８番 我 妻 徳 雄 議員

以上３名の方をお願いいたします。

.....

日程第２ 会期の決定

○相田克平議長 次に、日程第２、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期を本日から９月27日までの29日間と定めたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 御異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は本日から９月27日までの29日間と決定いたしました。

.....

日程第３ 報第１３号令和５年度の決算に基づく米沢市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について外１件

○相田克平議長 次に、日程第３、報第13号令和５年度の決算に基づく米沢市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について及び日程第４、報第14号専決処分事件の報告についての議案２件は、議事の都合により一括議題といたします。

御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 質疑を終結いたします。

本件は報告事項でありますので、御了承願います。

.....

日程第５ 諮問第３号人権擁護委員候補者の推薦について

○相田克平議長 次に、日程第５、諮問第３号人権擁護委員候補者の推薦についてを議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を求めます。
近藤市長。

〔近藤洋介市長登壇〕

○近藤洋介市長 おはようございます。

ただいま上程になりました諮問第３号人権擁護委員候補者の推薦について説明いたします。

人権擁護委員の高橋章氏は、来る12月31日にその任期が満了となりますが、その後任委員の候補者について、山形地方事務局長から推薦の依頼がありましたので、引き続き高橋章氏を人権擁護委員候補者として推薦することについて、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を求めるため提案するものであります。

何とぞ御同意賜りますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○相田克平議長 ただいまの市長説明に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

お諮りいたします。

諮問第3号に同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 御異議なしと認めます。

よって、諮問第3号は同意することに決まりました。

疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

お諮りいたします。

議第101号に同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 御異議なしと認めます。

よって、議第101号は同意することに決まりました。

.....

日程第7 認第1号令和5年度米沢市一般会計歳入歳出決算外27件

日程第6 議第101号米沢市教育委員会委員の任命について

○相田克平議長 次に、日程第6、議第101号米沢市教育委員会委員の任命についてを議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を求めます。
近藤市長。

〔近藤洋介市長登壇〕

○近藤洋介市長 ただいま上程になりました議第101号米沢市教育委員会委員の任命について説明いたします。

本市教育委員会委員の佐藤晃代氏は、来る9月30日にその任期が満了となりますが、その後任として、伊藤綾子氏を同委員に任命したく、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、議会の同意を求めるため提案するものであります。

何とぞ御同意賜りますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○相田克平議長 ただいまの市長説明に対し、御質

○相田克平議長 次に、日程第7、認第1号令和5年度米沢市一般会計歳入歳出決算から日程第34、議第116号令和5年度米沢市水道事業会計剰余金の処分についてまでの議案28件は、議事の都合により一括議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を求めます。
近藤市長。

〔近藤洋介市長登壇〕

○近藤洋介市長 ただいま上程になりました認第1号から認第13号まで及び議第102号から議第116号までの28案件について説明いたします。

初めに、認第1号令和5年度米沢市一般会計歳入歳出決算について説明します。

歳入総額は442億8,231万9,048円であり、前年度と比較して6億9,372万9,366円減少しました。

主な内容としましては、法人・個人市民税や固定資産税などの増により市税が大幅に増加したほか、地域密着型施設整備交付金や畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費補助金などの増により県支出金が増加した一方、子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金、価格高騰緊急支援や新型コ

コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などの減により国庫支出金が大幅に減少しました。

歳出総額は426億2,245万732円であり、前年度と比較して5億2,657万2,971円減少しました。

主な内容としましては、第2款総務費では、西吾妻山×天元台×白布温泉エリアリボーンプロジェクト事業のほか、米沢市版DMO推進事業に取り組み、地方創生の推進を図りました。

第3款民生費では、住民税非課税世帯等への物価高騰緊急支援給付金を給付したほか、障がい者福祉をはじめとした福祉サービスの利用の増加に対応するとともに、屋内遊戯施設を整備し、次世代を担う児童の健全育成に努めたところです。

第4款衛生費では、市立病院建設に対する支援のほか、新型コロナウイルスワクチン接種事業の推進を図り、第5款労働費では、雇用の安定や労働福祉の向上に取り組みました。

第6款農林水産業費では、担い手・農地総合対策を実施し、地域農業の振興を図るとともに、林業経営の効率化や管理の適正化を一体的に促進するため、森林環境譲与税活用事業に取り組みました。

第7款商工費では、プレミアム付き商品券事業負担金などの物価高騰対策を実施し、地域経済の回復に向けた施策に取り組むとともに、インバウンド対策などの観光の振興を図ったところです。

第8款土木費では、冬期間の交通確保に努めたほか、市道整備や橋梁長寿命化などを計画的に推進し、第9款消防費では、常備消防に係る分担金の支出を行い、第10款教育費では、南成中学校施設整備事業や伝国の杜置賜文化ホール能舞台走行装置更新などを行いました。

次に、認第2号令和5年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算から認第10号令和5年度米沢市山上財産区費特別会計歳入歳出決算までについて説明します。

特別会計は9会計あり、それらの歳入総額は184億3,986万4,663円で、前年度と比較して9,940万

5,271円の増加となりました。

また、歳出総額は176億9,824万7,527円で、前年度と比較して2,828万9,730円の増加となりました。

次に、認第11号令和5年度米沢市水道事業会計決算について説明いたします。

施設整備の面では、配水管の布設替えなどを行い、耐震化と漏水防止を図ることにより、安定給水に努めました。また、舘山配水区受水施設の令和7年度供用開始に向け、配水池や送水ポンプ場の築造工事に着手しました。

経営の面では、物価高騰に対する生活支援対策として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、水道料金の基本料金を3か月間減免しました。また、年間有収水量が令和4年度に比べて19万6,602立方メートル減少したことにより給水収益が減少し、収益全体として令和4年度に比べて3,950万8,062円減少の18億9,301万8,560円となりました。

支出については、令和4年度に比べて1,845万3,615円減少の16億3,149万1,100円となりました。

この結果、純利益は令和4年度に比べて2,105万4,447円減少の2億6,152万7,460円となりました。

次に、認第12号令和5年度米沢市下水道事業会計決算について説明いたします。

施設整備の面では、米沢浄水管理センターの機械設備及び電気設備の更新など改築事業に取り組みました。また、し尿受入施設整備においては、令和7年度供用開始に向けて、築造工事を行いました。

経営の面では、公共下水道、農業集落排水を合わせた全体の事業収益として、令和4年度に比べて2,170万8,396円増加の21億7,628万1,280円となりました。

支出については、令和4年度に比べて3,112万838円減少の22億2,257万1,066円となりました。

この結果、純損失は令和4年度と比べて5,282万9,234円減少の4,628万9,786円となり、当年度末

処理欠損金は1,232万3,790円となりました。

次に、認第13号令和5年度米沢市立病院事業会計決算について説明いたします。

病院事業につきましては、三友堂病院との機能分化・医療連携の下、令和5年11月に新病院を開院しました。12月からは米沢市平日夜間・休日診療所の機能を移行し、米沢市の救急医療のワンストップ化を行いました。

病院事業収支については、医業収益は手術件数の増等による入院患者1人1日当たりの診療収益の増により増加したものの、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、関連する補助金の収入が大きく減少したことから医業外収益が減少し、収益は令和4年度に比べて3億7,439万8,867円減の79億9,476万1,102円となりました。

一方、支出は、新病院となり新たに契約となったエネルギーサービス業務やアメニティセンター賃借などの経費や、物価高騰に伴う材料費の増加等により、令和4年度に比べて10億3,926万1,866円増加の93億7,445万9,228円となりました。

この結果、当期については、令和4年度に比べて収支差引きが14億1,366万733円悪化し、13億7,969万8,126円の純損失計上となり、3年ぶりの赤字となりました。

次に、議第102号米沢市立学校の設置等に関する条例の一部改正について説明いたします。

本案は、米沢市立第五中学校を廃止するため提案するものであります。

次に、議第103号山形県後期高齢者医療広域連合規約の変更について説明いたします。

本案は、高齢者の医療の確保に関する法律の一部改正により被保険者証等が廃止されることに伴い、山形県後期高齢者医療広域連合規約を変更することについて協議するため、地方自治法第291条の11の規定により提案するものであります。

次に、議第104号米沢市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供

に関する条例の一部改正について説明いたします。

本案は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第19条第8号に基づく利用特定個人情報の提供に関する命令の施行並びに児童手当法及び生活保護法の一部改正に伴い、所要の改正を行うため提案するものであります。

次に、議第105号米沢市立病院使用料及び手数料条例の一部改正について説明いたします。

本案は、米沢市立病院第1駐車場の供用開始に伴い、所要の改正を行うため提案するものであります。

次に、議第106号財産（ロータリ除雪車）の取得について説明いたします。

本案は、現在使用しているロータリ除雪車が老朽化し、除雪作業に支障を来すおそれがあることから、これを更新するため提案するものであります。

契約につきましては、指名競争入札による契約とし、2業者による入札を行った結果、山形市大字十文字1128番地1、昭和建機株式会社代表取締役 石川清が5,727万7,000円で落札し、仮契約を締結いたしましたので、本契約を締結いたしたく、地方自治法第96条第1項第8号の規定により提案するものであります。

次に、議第107号米沢市道路占用料徴収条例の一部改正について説明いたします。

本案は、道路の占用に係る占用料を改めるため提案するものであります。

次に、議第108号米沢市都市公園条例の一部改正について説明いたします。

本案は、都市公園の使用に係る使用料の額を改めるため提案するものであります。

次に、議第109号市道路線の認定について説明いたします。

本案は、一般申請に伴い1路線を、開発行為に伴い1路線をそれぞれ新規認定するため提案するものであります。

次に、議第110号から議第115号までの補正予算6案件について説明いたします。

議第110号令和6年度米沢市一般会計補正予算（第4号）は、過年度国県支出金の返還など緊急に補正を必要とする事業費として10億3,855万2,000円を増額補正しようとするものであり、この結果、補正前と合わせた一般会計の予算総額は455億549万5,000円となります。

主な補正内容を説明いたしますと、総務費におきましては、令和5年度歳計剰余金の財政調整基金への積立てなどに要する経費として3億5,592万4,000円を、民生費におきましては、過年度国県支出金返還金のほか、児童手当制度の抜本的拡充に伴う児童手当支給事業費の増額などとして3億8,672万円を、衛生費におきましては、過年度国県支出金返還金などとして8,933万7,000円を、農林水産業費におきましては、畑地化促進事業費補助金や米沢市農業まつり負担金の増額などとして5,469万4,000円を、商工費におきましては、米沢オフィス・アルカディア企業立地促進助成金や米沢四季のまつり委員会事業費補助金の増額として1億87万7,000円を、災害復旧費におきましては、令和6年4月9日の降雨による道路橋りょう災害復旧事業費として5,100万円を増額補正しようとするものであります。

これらに伴う財源といたしましては、特定財源として国県支出金や産業用地基金繰入金などを増額補正するほか、一般財源として前年度繰越金や普通交付税などを増額補正するとともに、財政調整基金繰入金や臨時財政対策債を減額補正しようとするものであります。

あわせて、中学校給食配送業務委託費を含む2件の債務負担行為を追加しようとするものであります。

次に、特別会計であります。議第111号令和6年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）は、国民健康保険財政調整基金積立金や過年度国県支出金返還金に要する経費として

2億1,597万円を、議第112号令和6年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）は、介護保険給付基金積立金や過年度国県支出金返還金などに要する経費として4億1,791万9,000円をそれぞれ増額補正しようとするものであり、議第113号令和6年度米沢市と畜場及び食肉市場費特別会計補正予算（第1号）は、地方債発行見込みに伴う財源組替えをしようとするものであります。

次に、企業会計であります。議第114号令和6年度米沢市水道事業会計補正予算（第1号）は、舘山配水区新配水池等整備事業に係る継続費総額の変更と年限の延長をしようとするものであり、議第115号令和6年度米沢市下水道事業会計補正予算（第1号）は、管渠整備事業に係る企業債及び建設改良費の増額補正をしようとするものであります。

次に、議第116号令和5年度米沢市水道事業会計剰余金の処分について説明いたします。

本案は、令和5年度に生じた水道事業の剰余金を処分するため提案するものであります。

以上、提案いたしました各議案につきまして、よろしく御審議の上、御賛同賜りますようお願い申し上げます。提案理由の説明といたします。

○相田克平議長 ただいま市長から提案理由の説明がありました議案のうち、認第1号から認第13号までの13件に関し、監査委員の意見が付されておりますので、その説明を求めます。志賀代表監査委員。

〔志賀秀樹代表監査委員登壇〕

○志賀秀樹代表監査委員 監査委員の志賀でございます。よろしくお願いいたします。

ただいま近藤市長から説明がございました認第1号令和5年度米沢市一般会計歳入歳出決算から認第13号令和5年度米沢市立病院事業会計決算までの監査意見について、島軒監査委員と意見が一致しておりますので、私から申し上げます。

まず、米沢市一般会計・特別会計決算及び基金運用状況の審査意見でございますが、それぞれの

意見書の1ページに記載のとおり、第1の審査の対象につきましては、記載のとおりでございます。

第2の審査の着眼点及び実施内容につきましても、記載の内容で実施いたしました。

第3の審査の結果でございますが、記載のとおり、審査に付された決算及び基金の運用状況を示す調書は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、かつ、それらの計数は証書類と符合し正確であります。予算執行状況についても、おおむね適正であると認めます。

また、米沢市健全化判断比率・米沢市資金不足比率における審査の対象、審査の着眼点及び実施内容、審査の結果も、意見書1ページに記載のとおりです。

それでは、一般会計・特別会計・基金運用状況と健全化判断比率・資金不足比率の総括として、審査意見書の総括的意見の概要を読み上げさせていただきます。監査委員意見とさせていただきます。

初めに、米沢市一般会計・特別会計・基金運用状況については、令和5年度の一般会計の歳入歳出決算額は、歳入では市税が増加したものの、子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金の皆減やコロナ禍の沈静化等により交付金や補助金等の国県支出金の減少により歳入が減少した。歳出では住民税非課税世帯物価高騰緊急支援給付金給付事業費、公共施設等整備基金積立金が増加したものの、融資制度取扱金融機関貸付金の減少、暖冬による除雪費の減少及び三友堂病院建替事業費補助金の皆減等により、歳入及び歳出ともに大幅に減少した。

歳入決算額は442億8,231万9,000円、歳出決算額は426億2,245万1,000円となり、翌年度に繰り越すべき財源を差し引き、実質収支額は15億8,298万7,000円の黒字を計上した。一般会計における執行率は93.8%で、不用額は18億8,548万3,000円となり、予算現額に占める不用額の比率は4.1%となり、前年度より1.6ポイント減少した。

特別会計については9会計があり、合計の実質収支額は7億4,161万7,000円の黒字となった。各会計では、国民健康保険事業勘定特別会計、後期高齢者医療費特別会計、介護保険事業勘定特別会計の3会計は黒字を計上し、その他の6特別会計も小規模ながら安定を維持している。

次に、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に定める健全化判断比率、資金不足比率についての審査の結果については、いずれも適正に作成された書類に基づき、正確に算定されていると認められます。

健全化判断比率においては、実質赤字比率はマイナス7.77%で黒字、連結実質赤字比率はマイナス34.80%で黒字を示している。実質公債費比率は8.2%となり、下水道及び市立病院分の公営企業負担金の増加により前年度比0.4ポイント上昇した。将来負担比率については、市債残高の一般・特別は減少し、企業債の下水道も減少しているが、病院事業債が病院新築に伴い大きく増加した影響で、前年度比3.9ポイント増加の45.1%を示し悪化した。しかし、全項目とも指標となる早期健全化基準に対し、良好な数値を示している。

関連する資金不足比率は、と畜場及び食肉市場費特別会計・青果物地方卸売市場費特別会計及び水道事業会計・下水道事業会計・市立病院事業会計のそれぞれは資金不足は確認されず、各項目の指数は経営健全化基準20.0%から大きく離れた良好な数値を示しているが、企業会計の3事業は前年度比僅かながら低下した。

次に、財政指数等では、財政力指数が前年度と同等の0.57となっている。経常収支比率は、92.6%で前年度比1.4ポイント改善し、財政構造の弾力性は僅かながら良化した。実質収支比率は、7.8%で0.6ポイント増加した。

また、令和5年度の市債、企業債の大半は償還が進み、減少しているが、病院事業債については大きく増加している。今後、米沢市立南成中学校や学校給食共同調理場、その他の建設事業で市債

の増加が見込まれ、関係諸比率の上昇が予測される。現状の長期金利はおおよそ1%台に回復し、今後も上昇基調にあることを念頭に、金融環境の推移と諸比率について常に注視しておく必要がある。

以上の財政指数等から判断し、前年度より悪化した指数項目もあるが、各項目とも早期健全化基準到達には開きがあり、財政調整基金及び公共施設等整備基金の残高は、前年度比7億7,139万2,000円の増加の47億2,252万7,000円を確保していることを背景に、現状、市の財政状況はおおむね良好と考えられる。

しかし、令和6年度以降、今後の財政見通しで長期予測の示すとおり、令和9年度まで実質単年度収支が赤字を示しており、ロシアのウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の緊迫化、ドル円相場の乱高下等、地方経済への影響に加え、少子高齢化による人口減少等、先行きへの不透明感の増加が予測され、財政面、資金繰りで急速に厳しさが顕在化する可能性がある。

先の見えにくい状況の中、投資に見合う財政力の確保と効率的な財政運営の実践が必要であり、その原因と対策、改善について財政健全化計画等を策定し、PDCA手法を活用して、中期間の事業の検証を行い、健全な財政を維持しながら、米沢市まちづくり総合計画に基づき持続可能なまちづくりを推進されることを期待する。

以上が一般会計・特別会計・基金運用状況と健全化判断比率・資金不足比率の審査意見の概略となります。

続きまして、令和5年度米沢市公営企業決算審査意見書に移ります。

まず、公営企業会計審査意見でございますが、1ページに記載のとおり、第1の審査の対象につきましては、記載のとおりでございます。

第2の審査の着眼点及び実施内容につきまして、記載の内容で実施いたしました。

第3の審査の結果でございますが、記載のとお

り、審査に付された各事業の決算報告書、その他の財務諸表等は、地方公営企業法、その他関係法令に準拠して作成され、予算執行状況、経営成績、財務状況及びキャッシュ・フローの状況等をおおむね適正に表示しているものと認めます。しかし、米沢市立病院事業会計において、予算執行について地方公営企業法施行令第18条第2項の規定に違反する行為があったことを指摘いたします。

意見の詳細については、意見書の総括的意見の概要を読み上げさせていただきまして、監査委員意見とさせていただきます。

令和5年度の米沢市公営企業を取り巻く環境は、前年以上に厳しさが増加しているが、各事業は公営企業の立場を理解し、市民サービスを提供している。今後とも、より高度で持続可能な事業継続を求められている中、中長期的な対応が求められる。

水道事業については、重要施設耐震化事業などを実施し、安定供給に努めている。舘山配水区受水施設整備事業については、令和7年度の完成を目指し、配水池や送水ポンプ場の築造工事等も進めている。

経営状況は、生活支援策として水道料金を3か月間、基本料金を減免し市民生活を支え、当年度の営業収益は16億2,377万2,000円を計上し、当年度純利益は2億6,152万7,000円となった。

収益構造は、供給単価に対する給水原価が年々拡大傾向にあり、当年度1立米当たりの販売利益は0.6円となり、前年度1.6円から見ても利幅は薄く、最終利益を圧迫している。給水原価拡大等の原因の究明と対策が必要である。同時に、漏水の縮小に向け対策も必要となる。また、不採算の簡易水道事業部門については、今後長期的な検討が必要と考える。

令和5年度は配水管の布設替えが停滞した。この事象は令和7年度の舘山配水区関連工事が終了する時期まで続く見通しであるが、布設替えについてはアセットマネジメントを活用し、計画的か

つ効率的な管路の更新及び供給単価の妥当性の検討を行う必要がある。

市民のライフラインの持続可能性の向上に期待をする。

下水道事業については、米沢浄水管理センターの管理施設の耐震化及び更新等を行った。また、効率的なし尿等の処理を行う目的で、令和7年度供用開始を目指し、同センター内に受入れ施設の築造工事を行っている。農業集落排水事業については、令和4年度に機械設備等の更新を行ったことにより安定稼働を示している。

経営状況は、営業収益は11億2,592万9,000円、営業損失は8億4,511万3,000円となり、当年度純損失は4,629万円を計上した。減価償却費は13億3,959万3,000円を計上、営業収益を19%上回る額となっている。

本事業は供用開始後38年経過で、現在の起債残高は139億6,742万4,000円を計上している。そのような状況の中、減価償却費等により営業赤字の傾向は続く。しかし、公営企業として独立採算を目指し利益確保は目標であり、今後、中期的には経費圧縮と下水道使用料の見直しの検討が必要である。また、長期的には新規布設事業、農業集落排水事業の在り方についても具体的方向性を示す検討が必要である。管渠の老朽化・耐震化計画等については、現状耐用年数には満たないが、先を見据え、早期にストックマネジメント手法を踏まえ、総合的な整備計画の策定が必要と考える。

市民のライフラインの持続可能性の向上に期待をする。

市立病院事業については、地域の中核病院として、高度多様化する医療需要に対し、良質で安定した医療の提供に努めている。また、令和5年11月に三友堂病院との機能分化・医療連携の下、新病院が開院した。6年度は既存建物の解体、駐車場整備等を継続し、6年秋のグランドオープンを目指している。

経営状況は、新型コロナウイルス感染症が5類

感染症に移行した影響で、関連する補助金等の収入が大きく減少した。また、新病院と新たな契約となったエネルギーサービス業務やアメニティセンター賃借などの経費と物価高騰に伴う材料費の値上がりにより3年ぶりの赤字決算となった。医業収益は68億5,697万8,000円、医業費用が81億5,263万9,000円で、医業損失は12億9,566万1,000円となった。医業外収益・費用を加減し、経常損失は12億9,028万8,000円となり、当年度純損失は13億7,969万8,000円を計上した。当年度末処理欠損金は110億9,310万6,000円となり、債務超過額は15億2,470万5,000円となり悪化した。今期の決算は、新病院の建設、除却等に伴う企業債や諸経費の増加等により特異な決算となったが、今後は収益力の増強を図り、早期の経営の安定に期待をしたい。

新たに令和6年度から始まる市立病院経営強化プランでは、令和8年度までは当期純損失の計上を予定している。計画当初は建物解体等の除却損、減価償却費の増加等、大幅な赤字を抱える見通しとなるが、強化プランにある経営の効率化を目指し、目標進捗における期中管理の徹底に期待をしたい。新病院が開院し、市民の期待は大きく、市民に寄り添った医療の展開に期待をする。

以上が米沢市公営企業会計決算審査意見でございますが、特記事項としまして、米沢市立病院事業会計において、各項間の流用について地方公営企業法施行令第18条第2項の規定に違反する行為があったことを指摘し、今後は法令にのっとりコンプライアンスの徹底と改善を求めます。

以上が監査委員意見でございます。

○相田克平議長 以上で決算審査意見の説明を終了し、これより総括質疑に入ります。

ただいま議題となっております議案に対し、御質疑ありませんか。21番鳥海隆太議員。

○21番（鳥海隆太議員） ただいま決算、代表監査委員より意見をお聞きいたしました。資料でも頂いておりますが、企業会計の部分の審査結果で

地方公営企業法の部分で違反があったというよう
なことでありました。今回上程されております決
算書はそのまま違反されたまま上がっているとい
うようなことなのでしょうか。

○相田克平議長 和田市立病院事務局長。

○和田 晋市立病院事務局長 はい、そのまま上が
っている状態であります。

○相田克平議長 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 なければ総括質疑を終結いたしま
す。

ただいま議題となっております議案28件は、会
議規則第37条第1項の規定により、配付しており
ます議案付託表のとおり、それぞれ所管の委員会
に付託いたします。

各委員会は、会議日程により慎重審査の上、来
る9月27日の本会議にその審査の経過と結果を報
告願います。

.....

日程第35 請願の付託

○相田克平議長 次に、日程第35、請願の付託であ
ります。

今定例会において、8月23日までに受理しまし
た請願は1件であります。

会議規則第141条第1項の規定により、配付して
おります請願文書表のとおり、所管の委員会に付
託いたします。

所管の委員会は、会議日程により慎重審査の上、
来る9月27日の本会議にその審査の経過と結果を
御報告願います。

.....

散 会

○相田克平議長 以上をもちまして本日の日程は終
了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

午前10時49分 散 会

